

環境保全行動 報告提出書
自動車使用管理実施

2024 年 7 月 30 日

(宛先) 札幌市長

提出者 住所 氏 名 (代表者名)	〒 060-0004
	札幌市中央区北4条西1丁目1番地
	北海道信用農業協同組合連合会
	代表理事理事長 長谷川 隆行

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

札幌市生活環境の確保に関する条例 第13条第4項 第23条第3項 の規定により、環境保全行動 自動車使用管理実施 報告書を提出します。

報 告 期 間		2023 年 4 月 1 日 ～ 2024 年 3 月 31 日					
事業の規模	従業員数	241	人	原油換算した	201.3	kl	
	使用床面積	13144.67	m ²	燃料・熱・電気の合計量			
	事業所数	2	事業所	自動車使用台数	15	台	
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素 換算排出量)	エネルギー起源CO ₂	メタン	N ₂ O	HFC		
		477 t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂	
	非エネルギー起源CO ₂	PFC	SF ₆	NF ₃			
	t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂		
報告書の担当部署		担当部署名 担当者氏名 電話/FAX 電子メールアドレス					
計画書提出根拠		条例第13条（環境保全行動計画）			☒ 第1項 ☐ 第3項		
		条例第23条（自動車使用管理計画）			☐ 第1項 ☐ 第2項		
計画期間		2021 年 4 月 1 日 ～ 2024 年 3 月 31 日					
環境保全行動 報告書 自動車使用管理実施		別添のとおり					
備 考							

- 注 1 従業員数、使用床面積及び自動車使用台数は、報告に係る年度の3月31日現在で記入してください。
- 2 事業所数は、報告年度に係る年度の3月31日現在の札幌市内事業所数を記入してください。
- 3 燃料・熱・電気の合計量は、報告に係る年度に使用した量を原油換算して記入してください。
- 4 原油換算の方法は、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則第4条に規定する方法により行ってください。
- 5 温室効果ガス排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律第2条第5項で規定する方法により、二酸化炭素排出量に換算したものを記入してください。
- 6 □のある欄には、該当する□内にレ印を記入してください。
- 備考 この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。



別添

環境保全行動報告書
自動車使用管理実施報告書

1 行動目標の達成状況

【計画期間】
2021 年 4 月 1 日 ～ 2024 年 3 月 31 日
【報告期間】
2023 年 4 月 1 日 ～ 2024 年 3 月 31 日

行動目標	基準数値	目標削減率	2021年度結果			2022年度結果			2023年度結果		
			実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果
二酸化炭素排出量の削減	606	4	504	17	○	437	28	○	477	21	○
		%		%			%			%	
紙使用量の削減	2732.9	1	2327.5	15	○	2372.5	13	○	1822.5	33	○
		%		%			%			%	
		%		%			%			%	
		%		%			%			%	
		%		%			%			%	

- 注 1 実績数値が基準数値よりも増加した場合は、削減率の数値の前に▲を記入してください。
2 結果の欄には、以下のいずれかを記入してください。
○：目標削減率を達成
△：実績数値が基準数値よりも削減されたが、目標削減率は未達成
×：実績数値が基準数値よりも増加

2 行動目標達成・未達成の理由

行動目標	結果	理 由
二酸化炭素排出量の削減	○	
紙使用量の削減	○	ペーパーレスによるシステム導入により削減